

令和5年度 大府市立大府北中学校 グランドデザイン

大府市がめざす子どもの姿

「心身ともに健康で知恵と愛をもつ子ども」

- ・命を大切にし、思いやりのある言葉遣いや行動のできる子ども（徳育）
- ・自分や他人の良さを認め、夢や希望をもち、自ら学ぶ子ども（知育）
- ・健康の大切さを知り、よりよい生活習慣を身に付ける子ども（体育）
- ・社会のルールやマナーを身に付け、地域とともに心豊かに生きる子ども（協働）

学校教育目標

- ・豊かな心とたくましく生き抜く力を育み、自ら学ぼうとする意欲と社会の変化に主体的に対応する力を身につける。
- ・自然や郷土を愛し、国際社会に貢献できる、個性豊かな人間をめざす。

【校訓】 『誠実』

めざす学校像

気持ちのよいあいさつにあふれる学校
家庭・地域から信頼される学校
整った服装・美しい環境がある秩序のとれた学校

めざす教職員像

- ・生徒に愛情をもって接し、寄り添う教職員
- ・生徒とともに活動し率先垂範する教職員
- ・絶えず研修し、授業力の向上に努める教職員
- ・チーム北中の一員として、支え協力し合える教職員

「日本一」と
誇ることが
できる学校

めざす生徒像

- 『鍛錬』心身ともに健康で、自ら体を鍛える生徒
- 『進取』自ら学ぶ意欲をもち、向上しようと努力する生徒
- 『友情』相手を思いやり、共に生きようとする生徒

学校経営方針

- ア 学力向上の基礎となる学習習慣を確立し、基礎基本の学力を定着させる。
- イ 学年・学級経営と生活指導を連動させて、基本的な生活習慣を確立する。
- ウ 道徳教育を要として、すべての教育活動を通して、心豊かな生徒を育てる。
- エ 『凡事徹底』を図り、努力を惜しまない生徒を育てる。

本年度の重点努力目標

(1) 授業改善の取組

- 学ぶ意義を伝え、その価値を見出す授業の実践
- ICT機器の効果的な活用
- 規律があり、ねらいが明確な授業
- 考え議論する道徳の充実

(2) 豊かな心と健やかな身体を育てる

- 三人行事を通し温かい人間関係づくりや「居場所のある学校・学級」づくり
- 生徒会活動を通して自治的意識を高め、自己有用感と自己肯定感を育む

(3) 地域・保護者との連携

- 学校評価を含めた情報・意見交換の充実
- 地域行事への積極的な参加を通して地域貢献の意識を高める

(4) みせる教育の推進

- 信頼を深めるための情報の発信（学校ホームページ、学校学年だより学校公開）

(5) 教職員の率先垂範

- 場に応じた言葉遣い・規範意識・コミュニケーション・チームワーク・整理整頓

(6) 教職員の働き方改革

- 行事や会議を見直し、業務の効率化を図る
- 外部団体、人材の積極的な活用推進
- 働き方の意識改革